生分解性・バイオマス度試験依頼書(兼指図書)

-般財団法人 ボーケン品質評価機構

BOKEN 大阪認証・分析センター

※は必須項目となります。				年			日		https://www.boken.or.jp		
依	会社名					TEL	() _	報告書様式	日本文 ・ 英文	
頼	部課名	部課名					E-mail			※ 試験後試料	要(原則着払)・不要
者 ※	住所〒						依 頼 担当者			製品破壊	可・不可
請求	上が依頼者と異なる場合は記載ください。 会社名									P 1 日 N E N I	
請								(
求		部課名									
先	住所〒	住所〒									
報	会社名	日本語表記									
告	Co. Name	英語表記 ※									
書		日本語表記									
宛名	住所 Address	英語表記									
		× ×									
試 料 ※	品名 Item name	日本語表記									
		英語表記 ※									
	品番 Item number	日本語表記									
		英語表記									
		*									
	材質 Material	日本語表記									
	組成 Composition	英語表記 ※									
試験方法 ※											
□ ①プラスチックの生分解性評価試験: ISO 14855-1 (JIS K 6953-1、ASTM D5338) 第1部: 一般的方法											
	②プラスチックの生分解性評価試験: ISO 14855-2 (JIS K 6953-2) 第2部:実験室規模における発生二酸化炭素の質量測定方法 ③プラスチックの海洋生分解性評価試験: ISO 19679										
	① クラステックの海井宝力解注計画試験:130 19019① ① ① ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②										
□ ⑤プラスチックの好気性崩壊度試験: ISO 20200 (JIS K 6954) □ ⑥バイオマス度測定 (ASTM D 6866 or ISO 16620 or EN 16640:バイオマス由来の炭素の放射性炭素(C14)濃度を測定)											
										度を測定)	
□ ⑦その他 ())											
上記で選択した番号のみ必要項目を記入ください。 ※ ② プラスチックの生分解性試験: ISO 14855-2 (JIS K 6953-2) 第2部:実験室規模における発生二酸化炭素の質量測定方法											
② プラスチックの海洋生分解性評価試験: ISO 19679											
TO	OC (Total	Organic Ca	rbon:全有校	幾炭素量) (g)	[理論値ま	たはタ	実測値]				
	*/ 4L /\	毎年の祭川口	g z v = L s b	ナナ 奈川ぶ舞	1) LE A #6-	LGIG 1-##)		Mr	/四小人曲 田	 \	
(<u>4</u>)				ます。算出が難 tein 検査	しい場合、弊位	幾愽 (こ (安託可)	起です	(別途賀用	<i>英)</i> 。	
④ 繊維製品の生分解性試験: Hohenstein 検査											
$ m g/m^2$											
① - 2: 試験条件を選択ください。 (室内 or 屋外)											
④-3: Option試験の有無(ミミズ試験)※別途追加費用が発生致します。□ 必要□ 不要											
① -4: HOHENSTEINラベル申請の有無※別途追加費用が発生致します。											
※ラベル申請を要望される場合は試験前に注文下さい。後からの注文はできませんのでご了承下さい。											
□ V. S. W.											
その他ご要望 											
	ı					ı					
内部	受付担当者	受付責任者	発行担当者	発行責任者	出来上り予定日		TEL・FAX・メー	連絡	月日	試料返却	引渡方法 月 日
処理欄					/	連絡先		連絡者		月日	1. 郵 送 2. 宅配便 3. 引 取